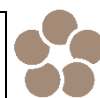




『こもろのひろば こぼれ話』



～郷土の事柄をわかりやすく紹介するコーナーです～

「図書館職員研修 市町・本町を巡る」

毎週木曜日が図書館の休館日ですが、先日の休館日は職員で集まって、郷土の歴史を学ぶ為の研修会を行ないました。市町・本町を歩いて回り、ガイド協会の清水季志子さんに案内してもらいました。

大手門・本陣主屋・本陣問屋場・脇本陣桑屋・光岳寺など各所を清水さんの案内で見学しました。北国街道沿いの宿や家は2階から街道を通る大名行列が見下ろせないよう建物に工夫がされている点や、大名が通行している最中にこっそり庶民が通った裏道などの興味深いお話が聞けました。

また光岳寺は徳川家康の母親である「お大^{だい}の方」の菩提寺だったので、大名たちが光岳寺の前を通る際には必ず下馬したそうです。小諸は光岳寺以外にも徳川家との関わりがあった地で、海心院は二代目将軍の徳川秀忠が第二次上田合戦で真田氏と争った際に、和解の仲裁を取り持った縁がありました。幕府の将軍とも縁があり、加賀の大藩など多くの大名が通行していた小諸は宿場町として栄えていたんだな、と改めて実感しました。

見学後は手書き地図推進委員会の江村康子さんを講師に迎え、手書き地図を書く講習会を受けました。江村さんはグラフィックデザイナーとしてイラストを描く仕事もしており、それぞれの目線で地図に載せる情報を選んで書き込み、自分だけのオリジナル観光地図を作成しました。ガイドで聞いたお気に入りの情報をイラストを用いて分かりやすく作成した地図は、資料のまとめ方の参考にもなりました。

今回の研修で小諸の町の歴史の深さを改めて学ぶことができました。普段何気なく通っている道にも様々な歴史や見どころがあって、勉強になると同時にとても楽しかったです。今回学んだことを図書館で地域の皆さんに還元できるようにしていきたいと思います。

一般のお宅でも蔵造の歴史ある建物が多く、普段は気づかない事や知らなかった事がたくさんあって、とても勉強になったよ。ガイドの清水さん、講師の江村さん、ありがとうございました。



こもろのひろば
担当 キート

【参考資料】

『ガイド教本 小諸（室）城址と懐古園 北国街道と小諸宿』こもろ観光ガイド協会／編（2015年）



大手門 正面



本陣主屋



脇本陣柔屋 2階「出梁造り」



北国街道 裏手の通り



光岳寺 足柄門



手書き地図講習の様子